

「建交労とうきょう」はいつでもみなさまからの記事や写真を待っています。  
(メール) tohonbukenkouro@smile.odn.ne.jp  
ホームページ  
<http://www.kenkouro.com/>

建交勞

# 連文力

# CTG・とうきょう

# 建交労東京都本部機関紙

発行所  
全日本建設交運一般労働組合東京都本部  
〒135-0048  
江東区門前仲町1-20-3  
東京建設自労会館7階  
電話 03(3820)8644(代)  
fax 03(3820)8646  
編集発行人 松田 隆浩  
1部15円組合費に含まれる(〒60円)



開会挨拶 松田執行委員長



學習會講師 東京憲法會議 田中章史事務局長



23春闘勝利を目指し、団結して頑張ろう！



東部支部団結して頑張ろう！

# 建交労東京都本部23春闘討論集会開催

撃能力)は不可欠との見解が示さ

りきの論議が行われ、緊急事態条

月より中小企業への猶予期間が終了し、60時間超の時間外労働の割増賃金が25%引き上げとなるが、止む無く60時間以上の労働

建父労東部支部は、  
11月27日（日）第2  
3回定期大会を江東区砂  
町文化センターで開催し、

「歴史の結節点に立って、憲法や労働組合の原点から考える」と題した記念講演を行いました。講演の中では田中氏は、政府が10月3日に公表した『防衛力強化を議論する有識者会議第2回会合の議事録』について触れ、「会議を構成する有識者からは、抑止力維持・増強のための反撃能力（敵基地攻

と語りました。まだ衆議院憲法審査会では、維新の会と国民民主党が与党協議会に参加し、改憲を

カーの社会的役割に相応しい賃金と待遇を求める運動を継続していくこと。2点目は、2023年4

清水畠委員長の閉会挨拶 松田義和  
委員長の団結がんばろうで、終て  
しました。【書記長 遠藤晃】

よる開会あいさつと座長就任を経て、松田委員長より主催者挨拶がありました。続いて東京憲法会議田中章史事務局長を講師に招き、「歴史の結節点に立って、憲法や労働組合の原点から考える」と題した記念講演を行いました。講演の中では田中氏は、政府が10月31日に公表した『防衛力強化を議論する有識者会議第2回会合の議

費2倍化に向けた財源確保にあたっては、歳出改革の徹底と増税(法人税には言及せぬ)が必要であり、経済・財政・科学技術・公共インフラなど、あらゆる分野での軍事活用を求めていた。歴代政権が憲としてきた敵基地攻撃能力の保有をはじめ、憲法9条を基本に見てきた戦後日本のあり方を根本か

多数での取りまとめを狙っていることなどが語られました。この上うな情勢の中、憲法署名を持つて国民と対話し、世論を変えて平和と暮らしを守る大運動を展開する必要性が強調されました。統一都本部23春闘方針第一次案を提出しました。重点課題として2点に触れ、1点目は、21～22春闘に引き続きエツセンシャルワー

の不当な労務対策を許さず未組織労働者に向けて、猶予期間終了も広く宣伝し、不払い賃金の請求を呼びかけるたたかいを展開することを強調しました。全体討論でこの組織より発言があつた後、第7期建交労東京学校を修了した田支部3名、南部支部中西部民間分会1名の仲間への表彰式が行いました。討論のまとめを行い、

1.1.27 東部支部第23回定期大会開催

算、役員案が採択され、最後に東部支に部所属する組合員と地域の労働者の労働条件向上を目指し団結頑張りうで締めくくりました。

## 23春闘討論集会 質疑・討論



座長 石塚副委員長

議案提案 遠藤書記長

東京トラック部会  
石塚 淳 部会長  
毎月1回幹事会を開催。首都圏労使セミナー、じめ従業員45名、3労組が存在。自分達建設トラック協議会18回総会、関東運輸局交渉、首都圏トラックの日宣伝行動など開催。東京トラック最賃対策会議を9単産で共闘。京王新労組の闘いを引き続き支援。トラック政策を柱に全産業水準の賃金・労働条件の獲得、改善、要求アンケートの実施で組織化に取り組む。1月に第24回部会総会を開催予定です。バス関連支部(京王新労組)  
佐々木仁 執行委員長

日頃の支援に感謝します。連合労組は要求を提出せず、春闘を行わない。私はストを構え要求を提出。バス運転手の不足もあって、子会社でのベア、家族手当、退職金改定、15日の休日、一時金の2割カット分の支払い等勝ち取った。争議の早期解決を目指し現

在会社と和解協議中。会社も解決したい意向だが連合と同じよう組合になるわけにはいかない。西東京バスの賃金差別についても支援をお願いします。

神田支部  
松崎 守男 常任執行委員

96職場に対し1月中旬~2月にかけて全国オルグ行う予定。

事業団・高齢者部会  
藤田 誠 副部会長

春闘アンケートは分会員だけではなく職場の2/3が回答。結果とお礼を組合掲示板に掲載している。23春闘は少人数組合で困難ながらも粘り強く取り組む。

加出來る分会を目指し分会運営マニュアルを引き続き運用する。

車の運転手はミキサイ

東京トラック部会  
石塚 淳 部会長  
毎月1回幹事会を開催。首都圏労使セミナー、じめ従業員45名、3労組が存在。自分達建設トラック協議会18回総会、関東運輸局交渉、首都圏トラックの日宣伝行動など開催。東京トラック最賃対策会議を9単産で共闘。京王新労組の闘いを引き続き支援。トラック政策を柱に全産業水準の賃金・労働条件の獲得、改善、要求アンケートの実施で組織化に取り組む。1月に第24回部会総会を開催予定です。三多摩トランスポート分会  
斎藤 芳和 分会長  
職場はミキサイ都本部主催業種別学習交流会  
東京建設・関連部会 建築士の仕事  
東京都本部に結集する様々な業種の生業や労働実態を、組合員同士が互いに知り、団結を深める目的で提起された業種別学習交流会の第2回目が、11月12日(土)、東京労働会館地下会議室で開催されました。2021年12月に開催した上村事務局長による東京トラック部会の学習会以来となります。第2回は東京建設・関連部会に結集する建築士の仲間の社会的役割や労働実態について、建築設計支部いしづえ分会の伏谷政幸建築士、

とも企画設計の高田桂子代表、法政大学博士金田正夫建築士が講師を務め行いました。伏谷氏は、これまで建設・関連部会の仲間の仕事の流れを紹介し、高田代表は、施工設計・施工・メンテナンスに至るまで建設・関連部会の仲間の仕事の流れを紹介し、高田代表は、施工

建築士の役割を強調されました。金田氏は、環境破壊を引き起こさない真の持続可能な建設業界の在り方について講演されました。質問が出され、有意義な時間となりました。次回、第3回の業種別学習会交流会をお楽しみに!

## 12月11日~12日第28回全国建設研究・交流集会

## 福島県スパリゾートハワイアンズ

★  
藤田 誠 副部会長  
事業団・高齢者部会  
高齢者事業団  
の賃金等の状況  
について。新宿区は公契約条例に基づく労務費の下限額が1150円から120円に上がる。事業団として600万の黒字を見込んでいたが、1100万円の支出増となるだろう。少しでも入札における落札額を上げる事が必要だが、日比谷公園で仕事を失っている。

苦しい中ではあるが、引き続き仕事確保、賃金アップを目指していく決意です。



建交労からは地元福島を含め8名が参加しました

## 組合掲示板

- 1月 6日(金) 8時~23春闘新春宣伝行動/新宿駅東口
- 1月12日(木) 11時~23春闘闘争宣言(丸の内仲通りデモ経団連前行動)
- 1月12日(木) 14時~バス関連支部(京王新労組)都労委都庁第一庁舎38階
- 1月16日(月) 13時~西東京バス証人尋問/東京地裁立川404
- 1月24日(火) 18時半~23国民春闘総決起集会/なかのゼロホール

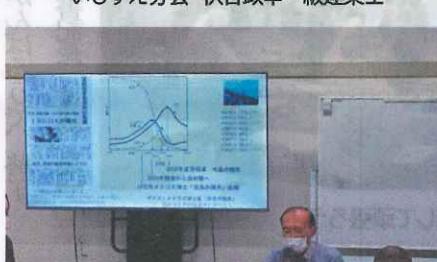
国土交通労組、建交労、全建総連加盟組合など建設の労働組合や研究者等で構成する建設政策研究所は、約3年ぶりに福島県いわき市のスパリゾートハワイアンズで第28回全国建設研究・交流集会を開催しました。「いのちと安全をまもる地域建設産業の発展に向けて」をテーマ

「中小企業とコロナ危機後の日本経済」と題した記念講演、全建総連住宅対策部長高橋健二さんが「コロナ禍における資材価格の高騰と工務店への影響、運動課題」と題した特別報告、原

伊藤達也代表が「原発事故から11年福島の今」について現地報告を行いました。インボイス制度など4つの分科会が行われ全体で163名の参加でした。



いしづえ分会 伏谷政幸一級建築士



いしづえ分会 金田正夫一級建築士



とも企画設計 高田桂子代表